

高野台町会の沿革

- 1965 昭和 40 年 市街住居表示制定
谷原町が谷原、富士見台、高野台になる
高野台町会発足 初代会長 林 亮海
- 1973 昭和 48 年 富士見台小学校開校
- 1974 昭和 49 年 二代会長 横山 惣一
- 1982 昭和 57 年 谷原小学校 現在地に移設
- 1987 昭和 62 年 三代会長 豊田 重松
- 1991 平成 3 年 餅つき唄、麦ボウチ唄、無形文化財に指定
- 1994 平成 6 年 練馬高野台駅開業
- 1998 平成 10 年 営団地下鉄有楽町線相互運転開始
市杵島神社新社殿になる
元練馬区議員
増島忠之助氏 長命寺考 を刊行
- 2000 平成 12 年 四代会長 増島 清
- 2003 平成 15 年 谷原囃子が無形文化財に指定なる
- 2005 平成 17 年 順天堂練馬病院開院、いきいき歩道完成
- 2008 平成 20 年 副都心線開業に伴い練馬発渋谷行開通
- 2009 平成 21 年 高野台の人口 13,612 名 世帯 6,352
- 2010 平成 22 年 7 月 16 日 石神井川水位急上昇
- 2011 平成 23 年 東日本大震災 五代会長 宮部 忠孝
- 2013 平成 25 年 東京メトロ有楽町線、東急東横線の相互運転
開始
- 2014 平成 26 年 町会発足 50 周年記念事業
- 2015 平成 27 年 高野台の人口 14,466 名 世帯 6,812
- 2019 平成 31 年 5 月年号が平成から令和に代わる
六代会長 増島 光博
- 2020 令和 2 年 新型コロナウイルス感染が世界中に蔓延し、
町会活動のすべてが中止となる
- 2021 令和 3 年 7 月 8 月東京オリンピック、パラリンピックが
無観客で開催される
高野台の人口 15,402 名 世帯 7,566
9 月新型コロナウイルス感染が減少し、10 月
初め緊急事態宣言が解除され、様々な規制が
緩和された